

連載 - 第9回 - Recommended by the president

経営者のおすすめをご紹介します

社長のRecommend

Pick Up! 今月はおすすめの趣味をご紹介します

●今月のご紹介者

名神工業 株式会社 代表取締役 八田 邦裕 氏



古い車を愛でる“旧車”のススメ



旧車仲間とのツーリング(2022年10月)

【概要】

確な定義はありませんが“旧車”とは製造販売が終了し絶版となったクルマの総称です。今回は旧車の魅力をご紹介します。

Q 1 : 旧車購入のきっかけは?

いわゆる“スーパーカー世代”の端くれですので、クルマは昔から好きでした。若い頃に憧れたクルマを今になって手に入れている方も周りに多いですし、私もそれに近いようなものです。

Q 2 : 旧車の魅力とは?

今のクルマはほとんどがオートマチックですが、古いクルマは自らの両手両足と五感を総動員する必要があり、それが運転の楽しさにつながっていると感じます。例えばシフトダウン時にエンジンとギアの回転がピタッと合うと、非常に気持ちよいものです。電子機器がない時代に、機械式で制御を考えた先人の知恵に感心することもあります。

Q 3 : 旧車をおすすめする理由とは?

運転の楽しさのみならず、旧車を通じて多くの繋がりができることも楽しみのひとつです。本人の繋がりがだけでなく、家族同伴のツーリングで奥さん同士が仲良くなり、旦那抜きで食事会をしたりといったことも珍しくありません。仲間うちには経営者、医者、弁護士、税理士などもおり、健康や事業についてのセカンドオピニオンやマネジメントのヒントを聞けることもあります。

Q 4 : 印象に残っているエピソードを教えてください

ある日の走行中、“バンッ”という大きな音とともに、メーター内の各種警告灯が全灯。ファンベルトが切れ、ファンとオルターネーターが止まったと推測。場所は新名神の高槻 JCT ~神戸 JCT 間。トンネルが連続し、周囲は大型車ばかりの状況で路肩に停車は難しい。とっさの判断で次の PA まで走り続けることに。

なぜならそのクルマは空冷車（好きな方なら車種はお分かりのはず）。少し速度を上げ、走行風を当ててエンジンを冷やし、油温計をにらみながらなんとか目標 PA にたどり着けました。水冷車ならこの方法は取れなかったかもしれません。自車の特性を理解しておくことも旧車乗りには大切なことです。



舗装工事で明るい未来を創造します

名神工業 株式会社

名神工業株式会社

本社：大阪府豊中市名神口 1-16-12

資本金：5,000万円

事業内容：アスファルト合材の製造販売・舗装工事の
施工・産業廃棄物処理